

会 議 録（12月）

平成28年12月15日
教育委員会会議室

1. 出席委員 教育長 島寄 善真理 教育長職務代理者 松本 学
 委員 興梠 瞳 委員 石井 勇
 委員 寺本 俊文
2. 事務局 教育次長 武内 秀元
3. 書 記 教育次長 武内 秀元
4. 報 告
 (1) 平成29年度当初予算要求の概要について
 ※ 予算要求段階のため、非公表とする。
- (2) 第4回定例町議会一般質問について
5. 協 議
6. その他
 (1) 第7回市町村対抗駅伝大会選手選考について

連絡事項

- (1) 教育委員会行事予定（12・1月）について

会 議 録 午後5時31分開会

教育長 あいさつ

議事録署名委員：松本 学 委員

Q・・・Question（質問）、A・・・Answer（回答）

O・・・Opinion（意見）

E・・・Explanation（説明）

【4 報告】

- 1 平成29年度当初予算要求の概要について
 ※ 予算要求段階のため、非公表とする。

2 第4回定例町議会一般質問について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

生涯学習について

(質問要旨)

- ・ 1点目 教育委員会は、住民の生涯学習の支援については、具体的にどのような支援策を考えているか。
- ・ 2点目 生涯学習を通じて地域づくりとは、どのような地域をつくりたいか。

(答弁)

- ・ 1点目 生涯学習の銘打っている事業だけでなく、社会教育全般において推進している事業である。今後は、課題としている講演会の開催や図書館整備についても充実を図る。
- ・ 2点目 学習の機会を出来るだけ多く開き、選択の幅を広げたい。そのことが人材育成につながる。

教育情報化の重要性について

(質問要旨)

- ・ 学校の生活や学習においても日常的にICTを活用できる環境を整備していくことが不可欠である。そのためには、ICTを用いた指導に関する教員研修の充実が求められる。本町においては、どのように推進するのか。

(答弁)

- ・ ICTを導入したのち、どう活用し、効果的に学力向上につなげるかが課題である。ICTを導入すれば学力向上が図れると錯覚しないよう、活用しながらより理解が進みかつ心に響く授業力の向上を今後も図っていく。

教育のまちづくりと施設整備について

(質問要旨)

- ・ 1点目 教育ビジョンの取り組みが評価され、町内全小中学校が時事通信社の教育奨励賞努力賞を受賞した。また、全国学力・学習状況調査の結果も全国・県平均を上回り、トップレベルにある。“教育の町”として発信する考えはないか。
- ・ 2点目 この受賞を受け、視察が増えることが予想され、更なる教育施設の整備と教職員住宅の整備を行う考えはないのか。

(答弁)

- ・ 1点目 現在、五ヶ瀬教育ビジョンホームページ上で、G授業や豊かな体験活動の様子を全国に発信しており、教育の町としての認知度は年々高くなり、全国各地から毎月のように視察を受け入れている。ホームページの更なる充実やマス

コミへの積極的な発信を行っていく。

- ・ 2点目 教育施設については、どの学校も老朽化により補修等が必要になっており、年次計画により改修を進めている。必要に応じて予算要求する。教職員住宅については、毎年度当初、聞き取りを行い修繕等に対応している。現在のところ、視察対応等に対する特別な補修や改修は考えていない。

学芸員養成について

(質問要旨)

- ・ 町内には、後世に伝えるべき建造物、文献、史跡、伝説等多くあり、観光資源としても活用できるものもある。そこで、学芸員を募集、委託、或いは職員を養成してはどうか。

(答弁)

- ・ 学芸員にも専門分野があり、大きく10種類に分けられる。学芸員は、幾つもの分野に長けているとは考えにくく、専門分野以外のことは求めにくい。歴史分野にしても、文献史学や考古学、民俗学があり、古墳等の考古学に長けていても、文献史学には弱いということも考えられ、本町がどういった分野を求めるかが問われる。現在のところ、学芸員を雇い、年間を通じて活動するほどの必要性は感じていない。一定期間の雇用であれば可能性が無いとは言えないが、正規での複数年雇用は厳しいと考えている。

鞍中跡地活用について

(質問要旨)

- ・ 9月定例議会において、公民館機能を持たせた複合施設での活用を考えていると町の方針を示された。住民アンケート結果でも福祉施設、小学校移転が多かった。小学校移転の要望が根強いこと、鞍岡の中央にあり木造づくりの立派な校舎であることから、小学校移転が最善策と思われるが、問題点を含め再度伺いたい。

(答弁)

- ・ 住民アンケート結果では、小学校移転は7.9%で4番目に多い要望であった。小学校移転は、地区の総意として最善策であれば再考の余地はあるが、これまで直接意見を伺った中では、ごく少数であるように感じている。現段階では、町としては、9月議会での答弁の内容に変わりはない。

(質疑)

- 1 教育の町として発信するということだが、自信がない。みんなが勉強しなければならぬという気持ちになったとか、そうふうにして行こうとかいうのが

あれば良いが、今の状況で教育のまちづくりには結び付かないように思う。

○2 町全体の機運という意味か。学校だけではなくて。

○3 そういった目的を持っているというのが出てくれば良いが、今の状況で教育のまちづくりを打ち出せるのか。

【5 協議】 ※ 今月はなし。

【6 その他】

1 第7回市町村対抗駅伝大会選手選考について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・平成29年1月9日に宮崎市で開催される。開会式は、前日8日の午後2時から宮崎県体育館で開催される。
- ・今回も2チームを予定している。
- ・現在、11月から毎週月曜、水曜に合同練習を行っている。
- ・選手タイムトライアルを18日に行い、20日に選手選考会を行う。

(質疑)

なし

連絡事項

1 委員会の12・1月行事予定

※ 一覧表により次長が説明する。

次回の定例教育委員会日程

1月19日(木)午後5時00分頃

閉会時刻 午後6時00分

教 育 長

会議録署名委員

会議録調整者